

//REPORT//

令和 5 年度ユネスコスクールオンライン意見交換会

10/19(木)開催 第 3 回

「聞いてみよう！話してみよう！ - ユネスコスクールのサポーター”ASPUnivNet”」



ユネスコスクール事務局では、令和 2(2020)年度より、ユネスコスクールオンライン意見交換会を 1~3 か月に 1 回のペースで実施しています。今年度第 3 回目は「聞いてみよう！話してみよう！ - ユネスコスクールのサポーター”ASPUnivNet”」と題して、16 名の参加者と対話の場をもちました。

■ プログラム

開催日時:2023 年 10 月 19 日(木) 16:00~17:10

時間	内容
16:00	オープニング 趣旨説明 ACCU 教育協力部 主任 藤本 早恵子
16:05	ASPUnivNet とは ACCU 教育協力部 主任 藤本 早恵子
16:15	グループ懇談① ASPUnivNet の先生のご担当地域ごとに分かれて交流いただきます
16:35	グループ懇談② 関心のある活動分野ごとに分かれて交流いただきます
16:55	振り返り グループ毎に、ディスカッションで話したことを発表します。(良かった点、学んだこと、今後活かしたいこと、改善点、メリット・デメリット等)
17:10	クロージング

■ ASPUnivNet とは

ACCU より説明いたしました。

以下、概要です。

今回のテーマは「聞いてみよう！話してみよう！ - ユネスコスクールのサポーター”ASPUnivNet”」ということで、ユネスコスクールを支援くださっている大学のネットワークである ASPUnivNet の先生方とざっくばらんにお話しただこうという趣旨で開催します。加盟校の皆様にご協力いただいている年次

活動調査の結果を見ても ASPUnivNet の活用が十分に進んでいない状況があり、また ASPUnivNet の先生方からもより現場の先生方のニーズを理解して自分たちの強みも生かしながら支援をしたいというようなお声もいただいておりますので、ぜひ今回はお互いを知り、交流する機会になればと思います。

ASPUnivNet の概要について説明します。ASPUnivNet は「ユネスコスクール支援大学間ネットワーク」の通称であり、ユネスコスクールのパートナーとしてその活動を支援するための大学のネットワークです。高等教育機関として ESD に関する優れた教育資源や知見をご提供いただきながらユネスコスクールを支えていくというのが目的です。日本独自の仕組みとして世界的にも注目されており、海外からもこの仕組みへの良い評価をいただくことも多くございます。ASPUnivNet は 2008 年に 8 大学から発足し、現在 23 大学が加盟しています。

ASPUnivNet はボランティアとして組織され、大学の先生方も任意・有志で活動いただいていることが特徴です。ACCU はユネスコスクール事務局も運営していますが、同時に ASPUnivNet の事務局でもあり、学校と大学をつなぐ役割を果たしています。北は北海道から南は沖縄まで、教員養成系・国際関係の大学や学部等それぞれの特色があり、お互いの強みや専門性を生かしながらネットワークとして成り立っているため、そのネットワークの強みを生かしつつ、よりその機能を強化していきたいと考えています。

ASPUnivNet には、大きく 4 つの機能があります。①ユネスコスクールの加盟申請支援、②加盟後の活動支援、③ユネスコスクールのネットワーク形成支援、そして④ユネスコスクールの地域連携支援です。具体的には、①加盟申請中の学校への指導助言、②研修会等で加盟後の活動をより深化・発展させていく、あるいは現地の学校へ訪問しアドバイスをしていただくご支援、③研修会、交流会等の実施を通じてネットワークを発展させるような役割、そして大学という機関が持つネットワークを介し、国内外の交流の幅を広げるようなご支援、④地域にある施設や行政、様々な組織とのつなぎ役としてのご支援です。

また、高等教育機関として、有志の先生方による共同研究プロジェクトも実施されています。現在は 2 つのプロジェクトが進行しており、テーマとしては「ユネスコスクールの教職員及び学習者の動機づけを高める要因に関する実証研究」と「ユネスコスクールにおける気候変動教育の取組充実のための教師教育の展開」の 2 つです。

ASPUnivNet 各大学の詳細情報については、ユネスコスクールの公式ウェブサイト内[ユネスコスクールサポーターズ](#)に [ASPUnivNet のページ](#)があり、[加盟大学一覧](#)が載っております。地図の下方には地域、校種、教科、専門分野等、様々な分野での検索機能もございます。ぜひご自身のご関心に沿って、どういった大学がどのような活動をしているかお調べいただけますと幸いです。また各大学のページでは、「ユネスコスクール支援内容」や「活動自己評価」もご覧いただくことができます。事務局によるお取次ぎももちろん可能ですので、大学と連絡を取りたいというご希望がありましたらお気軽にご相談ください。

ASPUnivNet の先生方が各地でご支援をされている中で良いと思われた「[ASPUnivNet 推薦優良実践事例](#)」もご覧いただけますので、ぜひ公式ウェブサイトをご活用いただければと思います。

■ グループ懇談の振り返り

ASPUivNet の先生方と参加者で対話の場がもたれました。

以下、話し合われた主な内容です。

- ユネスコスクールのネットワークを作っていきたいが、具体的にどうしたら良いか、国内・海外、同じ学校種・異なる学校種を含めて、その具体的な方法が分からないという課題が挙げられた。ユネスコスクール事務局に相談、ユネスコスクール全国大会やユネスコスクール地域ブロック大会への参加等、様々な意見が出たが、ネットワークの作り方について多くの先生方が課題としていた。
- 本日参加している学校の中にキャンディデート校やチャレンジ期間中の学校の先生方もいたが、本加盟に向けてどういう点に留意して活動を展開していったら良いか、という問いが挙げられた。
- 学校の特色をどのように打ち出していったら良いか、また、ユネスコスクールがない地域でユネスコスクールの拠点を作っていきたいが具体的にどうしたら良いか、という問いが挙げられた。
- 校種を超え、学校を超えてこのような形で交流をさせていただくことが次の活動の芽を育んでいくことになり、また次の新しい世代の人材を育てていくことになると感じた。
- ASPUivNet として、今回いろいろな学校と出会えたことが良かった。

後日、今回のオンライン意見交換会をきっかけに ASPUivNet と学校の新たな連携も生まれました。



[オンライン意見交換会の様子]

※オンライン意見交換会に関し、お申込み方法などの詳細は、[ユネスコスクール公式ウェブサイト](#)内「最新情報」、[ユネスコスクール公式 Facebook](#) に掲載中です。ぜひご参加ください！